



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

わが町 志津南 NEWS

志津南ホームページ
http://waka-kusa.net/

発行
志津南地区自治連合会
連絡先
志津南市民センター
(公民館) 563-6206

志津南ホームページが7月1日から一新されます。平成16年4月にスタートして以来2回目のリニューアルで、トップページをすっきり見やすくしたほか、情報のくくり方にも工夫をこらし、より検索しやすくしました。同ホームページ「志津南」は、自治連がネットと広報紙「志津南ニュース」の一体運営をめぐり、今年度新設した広報委員会が所管することになりました。これまでホームページは若草ネット委員会が管理運営にあた



7月1日から
ホームページを一新
見やすく検索しやすく

り、その作業部会(地域の住民ボランティア)が実質作業を担当していましたが、広報委の発足に伴い同委に移管されたのを機にリニューアルすることにしました。また、新しく自治連を中心とした「年間行事予定」のページを新設、行事予定に一覧性を持たせました。このほか、悪質な書き込みが増えたことから「掲示板」を一時廃止、あまり見られていないページについても削除しました。

新しいトップページは、牟礼山から見下ろす志津南の町並みをシンボルカットにしたほか、

衣替えした住民みんなの「志津南」ホームページを「覧の上、事務局(公民館)までご意見をお寄せ下さい。
(広報委員会)

20年度事業、方針決める

地域協働合校が第一回委員会

志津南地区地域協働合校推進委員会は6月4日、志津南市民センター(公民館)で今年度初の委員会を開催、取り組みテーマ、各種事業などについて協議しました。

委員会では、平成19年度の事業・決算報告について承認したあと、今年度役員を選出、基本方針を『子どもと大人の「共育」を進める』とすることを決めました。

特に、「子どもの自立心を育む」をテーマに、事業ごとに目的を明確にし、志津南小学校と連携を保ちながら、安全・安心を重視して事業を推進するの3つを柱に展開していくことを確認しました。

- 7月 夏祭りに参加
- 8月 南っ子宿泊体験
- 12月 親子ハイキング
- 2月 お餅つき大会
- 毎月 あいさつ運動

平成20年度委員

- | | |
|-----|-------|
| 会長 | 岩井 淑郎 |
| 副会長 | 小野 栄祐 |
| 副会長 | 馬場 豊 |
| 委員 | 山尾麻衣子 |
| | 上田 恒章 |
| | 今大路清子 |
| | 原 真理 |
| | 垣根 和子 |
| | 丸山 和子 |
| | 谷口 賢 |
| | 萩原 常雄 |
| | 妹尾 志郎 |
| | 喜田 久子 |
| | 富田 清司 |
| 会計 | 山本智香子 |

事務局

- 水野 敏昭
- 西村 和子
- 河邊 真

地域協働合校

小学校区や地区などの地域を単位として、子どもと大人が世代を超えてかわり合い喜び合う機会を重ねて、変化する社会に協働で対応するために共に学び合う社会(合校)として平成10年にスタートしました。

市の地域協働合校基本理念は、学校・家庭・地域の3つの教育機能を統合するシステムをつくるため、自分はや社会に対して何ができるかを強く意識する。を主眼に、子どもの主体性を尊重しながら、子どもと大人のかかわり合いの構築。自分の学びを人に教え、共に学ぶ喜びのある生涯学習の推進。ボランティアのネットワーク化や環境・福祉など、さまざまな分野での市民ボランティア活動の支援。生きがいのあるまちづくりを目標としています。

10年間の取り組みを節目として、いつそ子どもと大人の「共育」を進めるとともに、家庭の教育力向上にかかわる事業を積極的に推進していくことにしています。

南っ子セントレアを見学

ジャンボ機の離陸に大感激



「わんぱくプラザ南っ子」は5月24日、今年度の第一回事業「中部国際空港（セントレア）」

に行こう」を実施しました。当初予定していた「たけのこ掘り」が中止となったことから振り替えたもので、参加希望が多く、バス二台を仕立てての見学会となりました。

参加した52人はバス二台に分乗しセントレア空港に向かいました。心配された天候もなんとか持ちこたえ、午前11時、無事空港に到着。見学前に空港内のレストランで全員がハンバーグラッチで腹ごしらえしたあと見学ツアーに出発しました。ふだん、あまりかわりのない

自主防災会が消火設備点検



志津南地区自治連合会自主防災連絡会（各町内自主防災会で構成）は5月18日午後、町内の消火設備の点検を行いました。

自主防災連絡会発足後初めての活動で、当日は湖南西消防署分署員の指導のもとに地域内の消火設備を一つ

ひとつ点検しました。その結果、地域内18か所にある消火栓ボックスは設置されて20年以上経過しているにもかかわらず、十分機能し得る良好な状態を維持していることが確認されました。防災会では今後も研さんを重ね、実際に機能できる組織に成長することをめざして取り組んでいくことにしています。（自治連防災担当 江口 孝）

乱舞するホタルに感動

南っ子が伯母川で観察会



出発前に話を聞く参加者

第2回わんぱくプラザ南っ子「ホタルに会いに行こう」が6月7日夕、伯母川一帯で行われました。梅雨の晴れ間に恵まれたこともあって参加者は去年よりさらに増え100人を超えるほどの盛況でした。

市民センターに集合した参加者らは「草津でホタルを楽しむ会」の鈴木道弘代表らから、手作りの紙芝居などでホタルの話を聞いたあと、陽が落ち始めた午後7時半ごろ、懐中電灯を手にはじめ、伯母川へ。伯母川では、そこかしこに点滅する光が見えると大勢の参加者からどよめきが起こりました。その輝きがより鮮明に、数が増えるにつれ、あちこちで大きな

い空港の仕組みなどに耳を傾けながら主な施設を見て回りました。途中、心配していた雨が降り出しましたが、何とか展望デッキからジャンボジェット機の離

陸を目の当たりにする幸運に恵まれ、みな感激していました。写真。またツアーでは、一昨年開催された「愛・地球博」で注目を

集めたロボットのトランペット演奏も聴くことができる幸運にも恵まれました。見学ツアーの後は各別別に分かれて空港内で自由行動。お土

産を手予定時間に全員集合。知多道路、伊勢湾岸道、東名阪道、新名神を経て無事帰ってき

子ども会が資源回収



子ども会が6月1日、資源回収を行いました。通常は古紙回収業者に依頼していますが、年4回だけ子ども会が実施することになっているので、子どもたちが各家庭の玄関からごみステーションまで運んで、必要なものはくり直すなどして回収しています。

当初2回計画していたうちの5月25日は雨天のため中止となりましたが、2回目のこの日は天候に恵まれ、子どもたちはカートなどを使って無事「資源」を回収しました。写真

次回は9月7日と10月26日の2回、実施を予定しています。（子ども会）

歓声が上がりました。中には自分の手にホタルを乗せ、初めて見る神秘の光に感動を抑えきれない、といった姿も見受けられました。また、さまざまな質問を「楽しむ会」の会

員に浴びせるなど、ホタルに大きな関心を持った様子でした。地球環境の破壊が叫ばれている中、生活の場にまだ多くの自然が息づいていることに気づいてくれたことでしょう。

こよみ

- 6月18日(水) 人権センター『男の料理教室』 10:00~14:00
- 6月28日(土) 家庭教育支援講座『親子の料理教室』 10:00~14:00
- 6月22日(日) ニューススポーツ大会 志津南小学校 9:00~
- 6月25日(水) やすらぎ学級 13:30~17:00
- 7月2日(水) やすらぎ学級運営委員会 10:00~12:00
- 7月4日(金) 定例健康相談日 9:30~12:00
- 7月16日(水) 古今東西『信楽』 9:00~12:30

若寿会：
 ・健康ウォーキングは 毎月第1・第3土曜日
 ・奉仕作業は 毎月第4土曜日
 とともに8:45若草中央公園集合
 地域サロン：懐メロを歌う会 毎月第2・第4火曜日 10:00~11:30 市民センター
 印の会場は志津南市民センター(公民館)です。

おやつづくりの後はママと



志津南地区健康推進員連絡協議会は5月22日、子育て真っ最中の若いお母さんたちを対象に志津南市民センターでおやつ作り講習会「わくわくクッキング」を開きました。

しばし子どもと離れて

ママが「わくわくクッキング」

これは子育てグループ「たんぼほクラブ」のお母さんたちから、ひととき子どもと離れてゆつくりおやつを作ってみたい、と要望されたのを受けて開いたものです。

16人が参加したこの日のメニューは「ヨーグルト入りミニカップケーキ」「フルーツ入りミルクもち」の二つ。乳幼児17人はボランティア、NPO、民児協が引き受けました。お母さんたちがそとと離れるとさっそく絵本、おもちゃで元気に遊び始める子、お母さんを探して泣き出す子。抱っこして外へ連れ出したり汗だくのいわか保育士は大忙しでした。

おやつができ上がり、お母さ

一斉清掃で汗を流す参加者



若草4丁目町内会(江口孝会長)が5月18日、恒例の町内一斉清掃を実施しました。

若草4が一斉清掃

人と一緒になった子どもたちは、健康推進員から人形を使っておはしの正しい持ち方、使い方をユーモアを交えて教えてもらい、おやつを手にニコニコしながら

聞いていました。最後に炊き込みご飯のおにぎりをプレゼントしましたが、お母さんたちは「楽しかった、また参加したい」と和やかに声を

当日は絶好の行楽日和にもかかわらず、子どもたちを含め大勢の住民が参加、町内美化に汗を流しました。

おかげで緑道、児童公園、集会所用地など4丁目町内が見違えるほど美しくなり、清々しい初夏を迎えることができました。

若寿会が雑草退治

老人クラブ連合会(若寿会)は5月12日、環境美化保全活動の一環として若草中央公園で雑草刈りを行いました。今後も、月1回をめぐりに7月



雑草を刈り取る若寿会員

交わしました。幼児期から食の大切さを伝えていきたいと今後このような講習会を考えています。ぜひご参加下さい。

も気軽に参加できます。お茶とケーキでおしゃべりを楽しんで下さい。

日時 6月21日(土曜日) 午後2時から4時
 場所 ショップモール若草内
 喫茶「トムソーヤ」
 参加費 一人 200円
 ケーキとコーヒーまたは紅茶のセット
 人数 30人
 参加希望者は6月19日まで志津南市民センター(公民館)に予約してチケットを受け取ってください。代金は当日会場でお支払いください。

のふれあい夏まつりや夏期早朝ラジオ体操などイベントをにらみながら、会員が協力して作業を行い、環境美化に務めることにしています。

若草サロン

志津南地区社会福祉協議会が次の要領で「若草サロン」を開催します。地域の住民なら誰でも

カートリッジ回収箱設置

志津南小PTA環境ベルマーク部はベルマークを集め、学校設備の充実、ボランティア活動の推進に役立ちます。集まったベルマーク点数の1割は学校名義で「へきち資金」として寄付されることになっていきます。

設置場所は志津南市民センター(公民館)の蛍光灯処分箱の横で平成21年3月末まで設置します。ご協力をお願いします。また、従来のベルマーク回収箱は公民館ロビーに備えています。

ベルマーク協賛会社キヤノンとセイコーエプソン社製プリンターの使用済みインクカートリッジを回収することにより、ベルマークポイントが加算され、1個5点のベルマーク点数がもらえます。処分すればただのゴミですが、1点

(志津南小学校PTA)

サークル万歳

「グリーン・クラブ」といっても環境がらみのNPOではない。グリーンヒルのゴルフ好きが集まってプレーを楽しんでいるサークルのことである。テニスクラブのゴルフ仲間の呼びかけで5年前に発足した。以後、「若草ステークス」と銘打って年4回コンペを開催、毎回6組ぐらいがラウンドを楽しんでいる。50代半ばの会員もいるが、既にリタイアした前期高

年齢組が大半を占める。5月30日、16回目のコンペが甲斐市のゴルフ場で行われた。表彰式と懇親会は当クラブの方針で地元で開くことにしており、夕刻からトム・ソーヤで開かれた。この日は強風に見舞われたこともあり、懇親会では成績の話題にも「風」が吹き荒れた。

出席者で最高齢の米谷元幸さん(73)は「付き合いがなかった町内の人と顔見知りになったことが、なによりも自分にとってプラス」と会の効用を話す。一方、若手の山中誠さん(58)は「リタイアした人が多い」というイメージだが、現役世代として、そういう方たちと楽しめるいい機会」と歓迎する。また、この日初参加は4人

ティグラウンドで素振り中にすっぽ抜けたクラブが木立に飛び込んで行方不明になり周りを大いに沸かせた。など、上手下手を超えたおおらかさが魅力だ。

グリーンクラブ

のんびりおおらかに

たがその一人、20年間の単身赴任生活を終えようやく腰を落ち着けた小林敏彦さん(70)は「しつとりしたクラブ。ずっと参加したい」と気に入った様子。当クラブのコンペではドラコンやニアピンなどコンペではおなじみの賞はもちろんあるが、耳慣れない「ドラ短」という奇っ怪な賞が設けられている。ドラコンとは反対に、ティショットが最も飛ばなかった人に贈られるブラックユーモアたっぷりの賞だ。賞にあまりエンのない人にも何か獲れるものを、と田中会長がひねり出した「思いやり賞」でもある。

呼びかけ人で会長を務める田中優さん(68)は「60過ぎて遊べる仲間がいて顔見知りが増えれば地域の活動にも参加しやすくなるのでは」と会うくりのきっかけをこつ話す。だから「腰を引いていないでどんどん参加してほしい」と呼びかける。確かに、奥さま方と違って勤め先と家を往復するうちに定年を迎えた働きバチたちは地域とのつながりがきわめて薄い。町を歩いても知らない顔ばかりだからついつい引つ込みがちになり、集まりにも消極的になる。「それではいけない」と考える田中さんの、ゴルフを通じた新しい人の輪が広がって、居心地のよい町になるよう祈りたい。

会長 田中 優
 役員 40人
 会員資格 グリーンヒル在住者
 活動 コンペ年4回
 会費 無料
 連絡先 田中会長宅

メモ



老人クがGゴルフ大会

老人クラブ連合会(若寿会)は恒例となっている春季グラウンドゴルフ大会を5月15日若草中央公園で開催、30人が参加しました。

歓声と悲鳴や笑い声が聞こえ、16ホールを楽しみ過ぎました。今大会ではホールインワンが12本も出るなど接戦が繰り広げられました。成績は次の通りです。

優勝	永井 貞雄さん
準優勝	奥田 隆三さん
3位	山田 君江さん

(若寿会)



セブンイレブン前から、滋賀医大方面へ車で十分弱で、びわこ文化公園に到着します。ここには図書館、美術館、埋蔵文化財センター、日本庭園などたくさん施設があります。

びわこ文化公園

近江の歴史を知りたい方は埋蔵文化財センターへ。近江の古代と戦国時代、いくつもの時代を経過した近江がよく理解できると思います。

読書を楽しみたい方、本が大好きな方、学生諸君、調べたいものがあればぜひこの図書館を利用したいものです。

隣には県立美術館があります。美術に興味のある方はもちろんのこと、美術館に行ったことがない方でも一度絵画を鑑賞して

夕照の庭の散歩に疲れたら、茶室夕照庵でゆっくりとお茶と和菓子を楽しむのもよし、夕照の庭を眺ると気分が落ち着きます。

近くにこんなに素晴らしい施設があります。皆さん、ぜひこの機会に利用しようではありませんか。駐車場は無料です。(若草5丁目 広)